

こんな活動です

学習・スポーツ・体験・交流活動を通して子供たちに安全・安心な居場所を

岐阜県関市

活動名

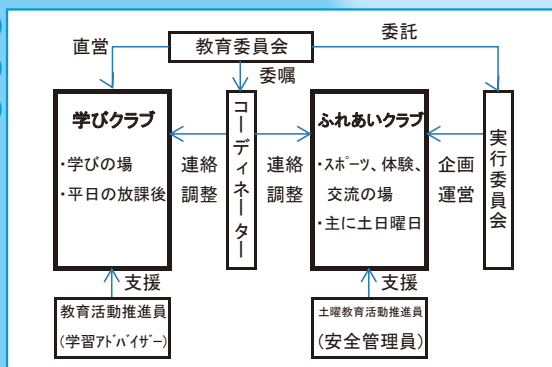
集まれ!せき放課後学びクラブ、ふれあいクラブ

関係する学校名

安桜小学校 他

基本データ	学校支援活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
	地域未来塾	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
	放課後子供教室	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
		0人	10人	19人	295日	20年度	有	無	有	
		実施場所		学習支援	放課後児童クラブとの連携					
		図書室 他		無	一体型					
土曜日の教育活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携		
	0人	12人	39人	無	20年度	有	無	無		
コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数		

体制図



活動の概要・経緯
 放課後対策として従来より関市留守家庭児童教室（放課後児童クラブ）を実施しているが、放課後は元より学校休業日においても子供たちの安全で健やかな居場所づくりを推進させるために平成20年度より本事業を実施し、本年8年目を迎える。学びクラブは、1週間に1回程度、小学校の余裕教室（主に図書室）を活用して、放課後に読書及び自主的な学習活動のできる場を提供する活動を行うものである。ふれあいクラブは、1か月に1回程度、小学校の運動場もしくは体育館又はふれあいセンター、生涯学習センターその他の安全で多様な活動ができる場所を活用し、小学校の休業日に地域住民の参画を得て、スポーツ、体験、交流活動等のできる場を提供する活動を行うものである。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

学びクラブは、教育委員会の直営にて実施しているが、ふれあいクラブは校区ごとに組織される実行委員会に事業委託して実施している。この実行委員会は主に、小学校長、PTA・青少年育成・自治会・社会福祉協議会等各種団体の役員、主任児童委員等の地域住民で構成されており、その活動プログラムには、例えば、地元に根付くお寺の探究や身近な自然を訪れてのアウトドア体験など地域の特色を活かしたものが組み込まれている。また、ふれあいクラブ独自に行うプログラムだけではなく、地域で行われる夏祭りや文化祭に参加して多くの地域住民との交流が図られるように企画されていることも、ふれあいクラブの特徴的な活動の一つである。

【実施に当たっての工夫】

学びクラブでは、主に宿題や読書を行っているが、子供たちが飽きることなく楽しく過ごすことができるようにコーディネーターがそれぞれ工夫しながら活動している。例えば、七夕の時期には短冊に願い事を書いて飾ったり、牛乳パック等の廃材を利用して簡単な工作をしたりするなど、伝統や季節感を大切にしながら子供の興味関心に応じた活動を仕組んでいる。

ふれあいクラブでは、コーディネーター同士が指導者（講師）情報を共有するなど積極的な情報交換に努めているため、活動内容のマンネリ化を防ぐことができ、また、子供たちに特に好評であったプログラムは複数の校区での開催が可能となっている。中でも、学校の先生が講師を務める科学実験教室や航空教室は人気が高い。



自主学习に黙々と取り組む
（放課後学びクラブ）

● 事業を実施しての効果・成果

子供たちが「楽しい!!」と言って笑顔で活動に取り組む姿は、学びクラブやふれあいクラブが子供たちにとって安全・安心な居場所となっていることの表れだけでなく、コーディネーターや活動推進員の方々の充実感・幸福感に繋がっている。

学びクラブは、授業終了時から下校時刻までが開設時間であるためどうしても対象が低学年に限定されてしまうが、ふれあいクラブは全学年を対象に活動できるため、普通の学校生活ではあまり経験することのない異学年間の交流を図ることができる貴重な取組と言える。さらには、地域住民とふれあう機会が与えられ『地域の子供は地域で育てる』という機運が徐々にではあるが高まりつつある。



ボール遊びを通じてコミュニケーション作り
（放課後ふれあいクラブ）